

岩手大学地域創生フォーラム及び宮沢賢治
学会イーハトーブセンター春季セミナー
連携企画

賢治とイーハトーブの
樹木たち・フィールド編

宮沢賢治学会イーハトーブセンター

春季セミナー

宮沢賢治卒業百年記念
岩手大学地域創生フォーラム

イーハトーブの

学び舎から

共催◆岩手大学宮沢賢治センター、岩手大
学農学部附属農業教育資料館、宮沢賢治
学会イーハトーブセンター



Bos primigenius (Auerochse)

2018年
3月24日(土)

盛岡・岩手大学

- 『賢治とイーハトーブの樹木たち・フィールド編』講演・植物園見学
受付 11:30
- 岩手大学地域創生フォーラム
「イーハトーブの学び舎から」
記念講演・朗読と音楽演奏・鼎談
開場:13:30
会場:岩手大学農学部附属農業教育資料館(旧盛岡高等農林学校本館)2階講堂

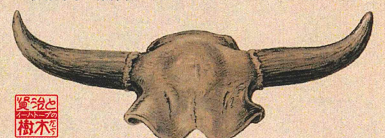
3月25日(日)

花巻・宮沢賢治イーハトーブ館

- ギャラリートーク
イーハトーブ館 受付 9:00
- ワークショップ フィールド
ワーク 胡四王山の樹木散策



※事前申込不要
※参加費 無料(会員以外の方は二日分の資料代 300円)



宮沢賢治イーハトーブ館 / 宮沢賢治学会イーハトーブセンター
The Miyazawa Kenji Association Ihatov Center

025-0014 岩手県花巻市高松 1-1-1
TEL-0198-31-2116
URL-http://www.kenji.gr.jp

1日目 / 3月24日(土) 盛岡

▷▷会場 岩手大学農学部附属農業教育資料館(旧盛岡高等農林学校本館) 2階講堂



【登壇者プロフィール】

1日目

◎講演(2日目ギャラリートークも):

加藤 碩一 (かとうひろかず)

横浜市出身。東京都在住。産業技術総合研究所名誉リサーチャー。東京教育大理学部同大学院卒業。理学博士(地質学)。宮沢賢治学会理事。「第17回宮沢賢治賞奨励賞」受賞(平成19年)。主要著書『宮沢賢治の地的世界』『賢治と鉱物』(共著)『宮澤賢治地学用語辞典』

◎講演: **鈴木 幸一** (すずき こういち)

宮城県登米市出身。岩手大学農学部卒業。名古屋大学大学院農学研究科修了。農学博士(応用昆虫学)。岩手大学名誉教授。北水会(岩手大学農学部同窓会)会長。バイオコクーン研究所所長。

◎朗読: **秋山 雅子** (あきやま さこ)

フリーアナウンサー。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科修了。ゲーテの詩朗読コンテスト入賞。雨二モマケズ朗読全国大会「大賞」受賞。現在、JILA朗読コンクール審査員。かわさき産業親善大使。宮沢賢治学会会員。

◎ヴァイオリン: **水本 淳一** (みずもと じゅんいち)

矢巾町出身。岩手大学農学部卒業。大学在学中はマンドリンクラブに所属。現在、東北農民管弦楽団コンサートマスター、矢巾町田園室内合奏団員。

◎パネリスト: **佐藤 通雅** (さとう みちまさ)

歌人。奥州市出身。東北大学教育学部卒業。2000年「宮沢賢治 東北砕石工場技師論」で第10回宮沢賢治賞受賞。2012年歌集『強箱』で第27回日本現代詩歌文学館賞短歌部門を受賞。河北新報歌壇選者。文学思想個人誌「路上」主宰。仙台市在住。

◎パネリスト: **城戸 朱理** (きどしゆり)

詩人。盛岡市出身。明治大学文学部卒業。20歳で『ユリイカ』新鋭詩人に選ばれる。2013年、岩手日報文化賞受賞。フェリス学院大学、女子美術大学非常勤講師。鎌倉市在住。

◎パネリスト: **照井 翠** (てるい みどり)

俳人。花巻市出身。岩手大学教育学部卒業。1990年より加藤楸邨に師事。2013年、第5句集『龍宮』により第12回俳句四季大賞および第68回現代俳句協会賞特別賞を受賞。現在、俳誌「寒雷」「草笛」同人、県立北上翔南高校教諭。北上市在住。

2日目

◎ギャラリートーク(前述)

◎ワークショップ: **高橋 修** (たかはし おさむ)

森林インストラクター。花巻市出身。東京農業大学農学部卒業。豊沢の野外活動センター当時、中山峠、ナメトコ山等を案内。元花巻市職員(胡四王山森林整備計画に従事)。いわて森林インストラクター会副会長。宮沢賢治学会会員。

時間割	内容	所管
		岩大 学イ
11:30-	【受付】 農業教育資料館 2階	
12:00-12:45	■ 【講演】 加藤碩一氏(宮沢賢治学会イーハトーブセンター理事) 『春と修羅』の鱗木の下	
12:45-13:30	— 盛岡高等農林教材掛図の世界 — ■ 【植物園・大学構内見学】	
13:30 開場 14:00 開会	◎ 開会挨拶 大野真夫(岩手大学宮澤賢治センター代表) 富山英俊(宮沢賢治学会イーハトーブセンター代表理事)	
(休憩約10分)	● 第一部: 記念講演 鈴木幸一氏 (岩手大学名誉教授、北水会〈農学部同窓会〉会長) 「後輩たち(盛岡高農・農学部卒)の著作の中からの賢治さんメッセージ」	
	● 第二部: 賢治作品の朗読と音楽演奏 秋山雅子氏(朗読) & 水本淳一氏(ヴァイオリン)	
	● 第三部: 鼎談 「賢治詩歌のこころを語る: 岩手出身の詩人・歌人・俳人の立場から」 歌人・佐藤通雅氏 × 詩人・城戸朱理氏 × 俳人・照井翠氏	
17:00 閉会	◎ 閉会挨拶: 佐藤れえ子(岩手大学農学部附属農業教育資料館長)	

※学内は禁煙です。

2日目 / 3月25日(日) 花巻

▷▷会場 宮沢賢治イーハトーブ館・胡四王山

9:00-	【受付】 イーハトーブ館ホール	
9:30-10:00	【ギャラリートーク】 加藤碩一氏 企画展示パネル説明・案内	
10:00-12:00	【ワークショップ】 高橋 修氏(花巻・森林インストラクター) フィールドワーク 胡四王山の樹木散策 ※天候により室内メニューに変更	

※省略表示 岩手大学宮澤賢治センター → 岩大、宮沢賢治学会イーハトーブセンター → 学イ

岩手大学宮澤賢治センターと
一つの企画を共催することは
初めての試みです。企画展での協力
関係に始まり、以後これらがさらに

宮沢賢治学会イーハトーブセン
ターでは、昨年の一〇月から
今年三月までの半年の期間、企画
展「賢治とイーハトーブの樹木たち」
を開催しています。この展示は、宮
沢賢治記念館で開催されている特別
展「賢治と樹木展」の連携企画でも
あり、賢治が扱う樹木の基本的知識
を学ぶことができるよう意図しまし
た。なお、展示内容の構成の多くに
おいて、岩手大学農学部及び関係各
位にご協力を賜り、同学の所蔵資料
や植物園の画像などをお借りしまし
た。このたびの春季セミナーのアイ
デアは、これらの展示において使用
した画像の原本、あるいは、賢治が
在籍した学舎に残る痕跡等を確認し
たいという気持ちとして、ごく自然
な流れの中から生まれたものです。

一方、岩手大学宮澤賢治セン
ターでは、この三月で、まさ
にその賢治が卒業後、丁度百年が経
過した節目のタイミングとして、イ
ベントの計画がありました。これを
良い機会と考え、岩手大学宮澤賢治
センターと宮沢賢治学会イーハトー
ブセンターが連携・協力して、賢治
研究・愛好者の皆様に一つのイベン
トとして提供しようと言っ運びにな
り、以下にお知らせする春季セミ
ナーとして企画しました。

相乗効果と呼び、賢治や賢治作品の
魅力がより広く、深く理解されるよ
うになることを願います。

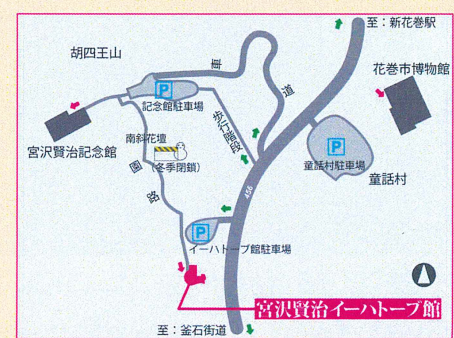
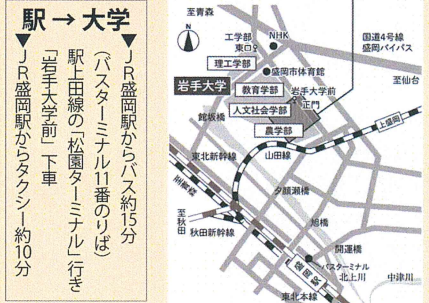
相乗効果と呼び、賢治や賢治作品の
魅力がより広く、深く理解されるよ
うになることを願います。

相乗効果と呼び、賢治や賢治作品の
魅力がより広く、深く理解されるよ
うになることを願います。



写真※おもて面
上から
◎ボスの化石図(盛岡
高等農林学校における
教材から)
◎みずなら

写真※右
◎かしわ



宮沢賢治イーハトーブ館 / 宮沢賢治学会イーハトーブセンター
開館時間—8:30~17:00(入場は16:30まで)
休館日—一年末年始12月28日~1月1日
入場料—無料
025-0014 岩手県花巻市高松1-1-1
TEL—0198-31-2116
URL—http://www.kenji.gr.jp